

# すみかわ地区センターだより 第193号

札幌市すみかわ地区センター運営委員会

南区澄川4条4丁目4-40

令和5年4月25日発行



TEL 818-3035

FAX 818-3036

アドレス <http://www.sumikawa-chikuceneter.jp> (英数小文字)



## = 5月募集の6月開催講座案内 =

講座名・日時	内容	対象・料金等	申込・定員等
<b>自分のスマホで学ぶ スマートフォン 講座</b> <b>全5回</b> 講師 株)ティーガイア北海道支社 スマホアドバイザー 長屋裕子氏 他指導員数名	<講座趣旨> スマホでインターネット、アプリ、LINEの導入や使い方を学習し、安心安全に使えるようになることを学ぶ講座です。 <開講日時> 毎月曜日 10:00~12:00 6月12日、19日、26日 7月 3日、10日 *計5回 @スマートフォン、筆記用具等持参	<対象> 15歳以上の方 (中・高校生を除く) <受講料> 2,700円 (教材費等を含む) 	<申込期間> 5月11日(木) から 5月31日(水) まで <定員> 先着 <b>12名</b>
<b>卓上 手織り入門講座</b> <b>全5回</b> 講師 手織教室 アトリエサンク主宰 竹内美恵氏	<講座趣旨> 卓上手織り機の使い方と布の織り方の基本を学びます。まずは、ミニストール等を作りながら、織り機を操作してみる体験から始めます。 <講座日時> 毎回金曜日 10:00~12:00 6月 2日、9日、16日 6月23日、30日 *計5回 @筆記用具持参	<対象> 15歳以上の方 (中・高校生を除く) <受講料> 3,500円 (別途:糸代として1,000~2,000円がかかります)	<申込期間> 5月12日(金) から 5月26日(金) まで <定員> 先着 <b>6名</b> 

☆申込方法:電話(818-3035)または直接すみかわ地区センター窓口で申し込みください。(先着順)  
 受講料は申込期間中に窓口で直接納めていただきます。また、納入後の受講者の自己都合による払戻はできないことをご承知ください。受付時間は、曜日に関わらず9:00~20:50までです。

## 出張講座 包丁研ぎ教室 6月6日 開催 in すみかわ地区センター

「リサイクルプラザ宮の沢」主催の出張講座「包丁研ぎ教室」が当センターにて開催されます。包丁の研ぎ方を講義と実技を通して学ぶことができます。自分で包丁を手入れして、永く大切に使いたい方には、またとない機会です。受付日に下記リサイクルプラザへ電話でお申し込みください!

1. 日 時 : 6月6日(火) 1回目:11:00~12:00 2回目:13:00~14:00
2. 定 員 : 各回5名(先着) \*希望されるどちらかの時間を選んで電話ください。
3. 参加費 : 一人300円
4. 持ち物 : 包丁1本(ステンレス製か鋼製)、エプロン、雑巾2枚(濡れた雑巾を持ち帰る袋)、参加費
5. 受付日 : 5月11日(木)10:00より受付
6. 申し込み先 : リサイクルプラザ宮の沢 電話 **671-4153**



## 5月の施設活用事業（無料開放）のお知らせ

ファミリー卓球	開放日	7日、21日(日)	13:00～17:00
ファミリーバドミントン	開放日	14日、28日(日)	13:00～17:00
一般卓球	開放日	3日(水)	18:00～20:30
一般バドミントン	開放日	24日(水)	18:00～20:30
一般囲碁	開放日	2日、9日、16日、23日、30日(火)	13:00～17:00
一般将棋	開放日	7日、21日(日)	13:00～17:00

5月の施設活用事業（無料開放）は上記の通り予定しています。変更や中止になる場合は2週間前までにHP等でお知らせしていきます。お問い合わせいただいても結構です。

「囲碁」「将棋」は、感染対策のため8名まで限定での実施です。定員を超える来館者があった場合は、交代で打っていただきます。

「ファミリー限定」につきましては、一度の利用時間を2時間程度とさせていただいております。開始時に混んでいる場合は後半の時間での再来をお願いする場合があります。

一般の「卓球」「バドミントン」は4月より再開しました。隔週の水曜日の夜間に実施しますが、5月は有料利用が入り、それぞれ1回ずつの実施となります。

いずれの施設活用事業（無料開放）につきましても検温や手指消毒等の感染対策へのご協力と「利用者名簿」へのご記入をお願いしております。

< 館長 >

## 空を泳ぐ こいのぼり

### ～ 子の成長と家族円満を願って ～



端午の節句「子どもの日」に、各家の玄関や庭に「こいのぼり」が飾られる風習が日本にはありました。

中国の鯉が黄河を登って龍となる伝説「登竜門」から日本男子の「立身出世」を願って江戸時代から始まったようです。

戦国武将がかぶっていた「兜」とともに強くたくましい男児の成長を願っての風習は、これからの時代ではどう評価され受け継がれていくのでしょうか。男女平等、ジェンダーフリー等が当たり前になっている時代、「こいのぼり」は、男女問わず子どもの健やかな成長を願う象徴として残したいものです。

当センター利用者の眞島様より寄贈された「こいのぼり」。今年も正面ポールに、風になびいて元気に泳いでいます。

子どもの成長を願うとともに、家族の仲の良さを感じさせながら親子の鯉は力強く泳いでいます。一度ご覧ください！

## 札幌市すみかわ地区センターコラム 2023

今年は全国的に春の到来が早く、北国北海道でもすでに桜の開花が告げられ、道内の桜の名所は満開の桜と共に多くの観光客で賑わいを取り戻しているようです。新型コロナウイルス感染対策は「緩和」の方向に向かっています。自分なりの感染対策を心掛けながら、4シーズン振りに行楽地へ足を運んでみるのはいかがでしょうか。心や体のリフレッシュを上手に取り入れながら、今年度も健康に気を配りながら元気に過ごしたいものですね。

当センター主催の講座も今年度のスタートを切っております。広報さっぽろや当センターホームページ、センターだより等をご覧になって、ご興味・ご関心があるものがありましたら、ご応募またはお問い合わせください。毎月、ご案内していきたいと考えております。

< 館長 >